

全身麻酔で腹腔鏡下手術を受けられる方へ

◆ 外来での準備

※ 喫煙は手術後の呼吸器系の合併症のリスクを著しく高めます。手術前に禁煙するようお願いいたします。

MRI検査	月 日 ()	子宮筋腫、卵巣腫瘍など腫瘍性病変がある場合に行います。 ・造影剤を使う場合は腎機能を調べる血液検査が必要です。 ・検査はあもり協立病院で行い、検査結果は7日ほどでお伝えできます。
月経の移動	月 日 () ～ 日間プラノバル服用	手術に月経が重なりそうな場合は、手術の前の月に月経を調整します。 ・手術を予定している月経周期の前の月経が始まったら来院してください。 ・月経が重なりそうなら中用量ピルを7～10日間服用します。 ・服用終了後3～5日で月経が始まります。
術前検査	月 日 () 絶飲食(水のみ可)でお越しください	手術の1～2週間前に検査(腔と子宮の感染症検査、採血、心電図、胸部レントゲン、呼吸機能検査など)を行います。 ※ 検査値に異常があった場合は電話で連絡します。 ※ 入院までの1週間、処方した下剤を服用してください。 ※ 風邪など体調を崩さないよう気をつけてください。
入院・手術	入院： 月 日 () 手術： 月 日 ()	手術前日の午後に入院します。 ※ 必要な物品：手術用弾性ストッキング(血栓予防のため)、T字帯、大きめのバスタオル ※ 現在内服中の薬を入院時に持参してください
退院	術後3～4日目	術後3日目に診察をして、問題がなければ退院できます。 ※ 体調に問題がなければ就労可能です。 ※ 診断書が必要な方は希望する療養期間をお伝えください。
退院後診察	<input type="checkbox"/> 次回月経後 <input type="checkbox"/> 約 日後	術後経過が順調か超音波検査などを行なって確認します。 ・病理組織検査の結果をお伝えします

◆ 入院後のスケジュール

	説明・指導	生活	食事	処置	投薬	検査
手術前日 (入院日)	・看護師が入院生活について説明します ・夕方に麻酔科医が回診します	・シャワーを浴びます	・夕食まで普通の食事ができます	・臍をオイルできれいにします	・就寝時に眠剤を服用します	
手術当日	術前	・義歯、コンタクト、貴金属をはずしましょう	・朝に軽食がでて11時まで水分をとれます	・診察して腔内を消毒します ・浣腸します ・弾性ストッキングを着用します	・普段のんでいる薬を中止します ・手術前に点滴を始めます	
	術後	・ご家族に手術内容を説明します	・ベッド上で体を動かさせます	・夜から水分をとれます	・手術時に膀胱に管が入ります	・酸素マスクを着用します
1日目	午前	 ・合併症を予防するため体を動かしましょう ・痛みは我慢せずおっしゃってください	・朝はお茶、昼はお粥ができます	・回診時に手術創と腸の動きを確認します	・朝と夕に抗生物質を点滴します ・常用薬を再開してください ・呼吸を楽にする吸入を行います	・朝に採血があります
	午後		・夜から普通の食事ができます	・看護師が付添い歩行します ・歩行できれば膀胱の管を抜き、弾性ストッキングを外します	・食事できれば点滴を終了します ・午後に血栓予防の注射をします	
2日目		・シャワー浴できます			・点滴は朝で終了し、昼食後から薬を服用します ・朝夕に血栓予防の注射をします	
3日目以降 ～退院	・手術結果、退院後の生活、今後の方針を医師が説明します			・創のテープをはがします	・退院の朝まで血栓予防の注射をします	・診察と超音波検査を行います ・退院前に採血と採尿があります